

P3~10では若い力を代表する専門職の3人が、仕事や職場を熱く語ります。



鈴木くん、原くん、結城さんがにこやかに記念撮影。入院患者の方たちを支援し励ます笑顔がさわやかです。

P33~36のモデル献立グループワークの結果は、理想のメニューとなりますか？



和食の栄養バランスのすばらしさを本当に理解している人はいなかった！一緒に学んでノウハウを覚えてしまいましょう。

P37~38の蒲原神社の梅は、知る人ぞ知る風雅で優美な存在です。



散歩がてら、ふらりと立ち寄りおなじみさんや自転車で訪れるカップルなど、蒲原神社の梅は秘かな人気スポット。

Trim vol.251 2020 1・2・3月 ALL 40 PAGES

PAGE 01

岩室リハビリテーション病院が創立50周年を迎えました。若き専門職にスポットを当て、仕事に対する思いと抱負を語ってもらいました。

PAGE 02

協会NOW
50周年を迎えた、岩室リハビリテーション病院

PAGE 03-10

岩室リハビリテーション病院「開院50周年」特集・リレーレポート
病院の若き専門職たち《Vol.1》

PAGE 11-18

ストレスチェック後の集団分析の活用の仕方《Vol.2》
『集団分析の読み方と職場改善の進め方』

PAGE 19-22

医学協会の確かな安心《シリーズVol.21》
一般健康診断結果アンケート調査について
「事業所アンケート集計結果の報告」

PAGE 23-24

第4回 11/29 共に学び共に取り組む健康づくりセミナー
「科学的根拠に基づくがんの予防と検診」
「シニア層の健康促進と自治体に繋ぐ保険事業について」

PAGE 25-28

金さんの元気のでるメンタルヘルズ講座
《シリーズVol.7》
「幸せに生きるために…豊かなコミュニケーションとは」

PAGE 29-32

検査部通信SPECIAL
風しん抗体検査の無料クーポン、
お家で眠っていませんか？

PAGE 33-36

モデル献立のグループワーク
「1汁3菜のすすめ…健康づくりメニューを考える」

PAGE 37-38

表紙の写真画「にいがたの名梅」蒲原神社新潟市
編集者からのメッセージ

50周年を迎えた、 岩室リハビリテーション病院

事務長(新潟県労働衛生医学協会理事) 目崎 保

岩室リハビリテーション病院は1970年(昭和45年)7月27日に、健診機関が運営する全国初のリハビリテーション病院として開院しました。

当時は、岩室温泉病院の名称で鉄筋コンクリート2階建て、ベッド80床でスタートしています。2002年(平成14年)8月には医学協会創立40周年記念事業の一環として、地上6階建て(地下1階)の現在の病棟(ベッド190床)が出来ました。さらに、2006年(平成18年)には、「医療療養型病棟(95床)」を「回復期リハビリテーション病棟(95床)」に転換しました。

2010年(平成22年)からは、365日体制でリハビリテーションを実施して、充実した入院生活から安心して在宅復帰が出来るように様々な支援を行っています。

そして、2011年(平成23年)には、県内でもオンリーワンの病院を目指して、長く愛された「岩室温泉病院」から「岩室リハビリテーション病院」に名称を変更して、今日に至ります。

2020年(令和2年)の本年、病院は開院50周年を迎えます。「介護療養型医療病棟(95床)」は「岩室リハビリテーション病院介護医療院」へと3月に転換しました。介護医療院とは、長期的な医療・介護を必要とする方に、「医療機能」と「生活機能」を提供できる介護施設です。

まだ、介護医療院は制度が出来て間もないために認知度は低いですが、医療依存度が高く、在宅や他の介護施設では受入れが難しい方に対応出来ることからニーズが高いと考えています。記念すべき年に大きな転機を迎えたことには運命を感じます。

介護医療院への転換だけでなく、50周年の節目の本年は、「挑戦」をキーワードに職員一人一人が目標を立て、その実現を目指します。病院の目指す理念は、「私たちが関わる人々に笑顔のある生活を!」です。その実現のために二つの目的、「生きがい・笑顔・目標のある生活づくり」、「期待以上のリハビリテーション医療の提供」に、これからも精一杯努めていきます。

新潟市の奥座敷と呼ばれる「岩室」は山と海、豊かな平野、温泉と自然環境に恵まれた地域です。この地で生まれた岩室リハビリテーション病院は、次の50年もオンリーワンの病院としてお客様から信頼される存在であり続けたいと思っています。

